



東京六戸会会長  
 高坂 忠

新年明けましておめでとう  
 ございます。東京六戸会  
 および六戸町の皆様には健  
 やかに新しい新しい年をお  
 迎える事とお慶び申し上げ  
 ます。

東京六戸会は今年で14年  
 目を迎える事ができました  
 が、これも皆様の温かいご  
 支援助とご協力によるもの  
 と感謝致しております。

さて、昨年は日本の観測  
 史上最大となる大地震が  
 三陸沖で発生し、特に宮  
 城・岩手・福島を3県を中  
 心に甚大な被害を与えまし  
 た。さらに地震と津波によ  
 り福島第一原発事故が起き  
 て、周辺住民の避難という  
 事態が重なり被害が広がり  
 ました。日本の原子力平和  
 利用のシンボルであった原  
 発の安全・安心神話が崩れ  
 た年であり、今だ復興への

道は遠い状況が続いていま  
 す。

東京電力の原発事故は関  
 東一円の電力不足を招き、  
 計画停電による交通機関の  
 間引運転や運転中止が発生  
 しました。この様な状況の  
 中東京六戸会では、3月26  
 日の理事会で4月17日に予  
 定しておりました平成23年  
 度の東京六戸会の総会の中  
 止を決定いたしました。

9月には台風による集中  
 豪雨で河川の氾濫や地すべ  
 りが発生し、各地に大きな  
 被害をもたらしました。近  
 年ゲリラ豪雨が度々発生し  
 ますが、地球温暖化の影響  
 でしょうか。

一方、明るい話題として  
 はサッカー女子ワールドカ  
 ップのなでしこジャパンの  
 活躍がありました。東日本  
 大震災による沈滞ムードに  
 包まれていた日本国内に、  
 なでしこジャパンの勇姿は  
 勇気と元気を与えてくれま  
 した。ロンドンオリンピック  
 での活躍が楽しみです。  
 東京六戸会では昨年の10

月30日に「横須賀軍港巡り  
 と猿島クルージング」を行  
 ないました。当日は幸い天  
 候もまあまあであり、23名  
 の方が参加されました。六  
 戸町役場から川村雄宇さん  
 が『黒にんにく』をお土産  
 に持参し、参加くださいま  
 した。改めてお礼申し上げ  
 ます。チャーター船での軍  
 港めぐりでは米軍、自衛隊  
 両方の軍艦が数多く停泊し  
 ており、大変興味深く見る  
 ことが出来ました。

今期も残すところ少なくな  
 りましたが、懇親会を兼  
 ねた総会は4月に予定して  
 おります。日時、場所、そ  
 の他詳細については『広報  
 ろくのへ』3月号の紙面を  
 お借りし、『東京六戸会』  
 たよりにてお知らせいたし  
 ます。

最後になりますますが今年も  
 東京六戸会および六戸町の  
 皆様にとりまして、良い年  
 になりますよう心からお祈  
 り申し上げます、新年のご挨拶  
 といたします。

東京六戸会会長 高坂 忠  
 (七百年 33年度卒)